

4月下旬、3 学年の学校設定科目「コミュニティデザイン演習」では「世界知的財産の日 2022 記念イベント」のパネルディスカッション「より良い未来のためのイノベーション」を視聴しながら授業を実施しました。これは、世界知的所有権機関（WIPO）を設立する条約が発効した日に由来して、「世界知的財産の日（注 1）」に指定されており、知的財産が日常で果たす役割についての理解を深め、発明者や芸術家の社会の発展への貢献を記念するこの日に合わせて、毎年、世界中で様々な記念行事が開催されているものです。2022 年の世界知的財産の日では、ミレニアル世代や Z 世代といった若者に注目し、第一線で活躍する若手起業家兼発明家の 3 名の方に、①発明／起業のきっかけ、幼少期・学生時代のエピソード、②知財を意識したきっかけ、知財の取り組み、③若者がより良い未来のためにイノベーションを起こすために必要なことなどの話を聞くことができました。

また、知的財産を学び、その普及に熱心に取り組む高校生へのインタビューとして、本校 CBP の「チーム IP+」、「チーム SJX」、「チーム 17」の 3 チームの取り組みについて紹介されました。

注 1：World IP Day の日本語名は、本年より「世界知的所有権の日」から「世界知的財産の日」に変更しました。

◆世界知的財産の日 記念オンラインイベント

https://www.wipo.int/meetings/ja/2022/wjo_ipday.html

